

応用マクロ経済学（堀井）演習

1 テーマ

経済成長・発展、所得格差など、マクロ経済に関わる様々な問題

※ゼミ名の「応用」というタイトルは、マクロ経済の理論のみを考えるのではなく、それを現実の様々な問題に適用・応用することを意味しています。

2 テキスト

参加者希望に応じて、マクロ経済学に関連する書籍を用います。

過去の演習では経済成長・経済発展のテキスト（ジョーンズ「経済成長理論入門」岩波書店、イースタリー「エコノミスト 南の貧困と闘う」東洋経済、David Weil “Economic Growth”等）を読みました。

今年度はやや範囲を広げて、

- ・自由貿易・グローバル化は本当に有益か Douglas Irwin “Free Trade Under Fire”
- ・途上国の経済発展の基礎理論 Bardhan and Udry “Development Microeconomics”

等もテーマの候補として考えています。標準的なマクロ経済学のテキストを用いることもあります。

3 趣 旨

一国全体の経済の動き（たとえば経済成長率、失業率、インフレ率、所得などがどのように決まるか）を考える分野がマクロ経済学です。ゼミを通じて、マクロ経済学の分析手法を習得しつつ、現実のデータに照らし合わせて様々な経済問題にどう対処すればよいか考える力を養います。同時に、PCを用いた発表、ディスカッション、フィールド調査などの基本スキルも身につけます。

4 募集人員 5～9 名

5 参加条件 マクロ経済分析を履修済若しくは同時履修することが望ましい。

6 選考方法（4月進級予定者）

2010年度は担当教員（堀井）が海外赴任しているため、メールで皆さんと連絡を取りたいと思います。来年度のテーマを決めるためにも、皆さんの興味を聞かせてください。履修希望カードを提出する際に、必ず連絡が取れる電子メールアドレス(PCからのメールを受け取れるもの)を明記してください。質問・希望などは horii @ econ. jpn. org までお気軽にご連絡ください。

7 運営方針

通常のゼミでは、毎回交代で担当者がテキストの該当章を報告します。担当者以外も関連するトピックや課題を考えてきて発表、議論を行います。今年度はチームを作ってディベート的なディスカッションを行うことも検討しています。テキスト終了後は参加者の興味によって様々なテーマを扱う予定です。

2008～9年度の場合は、特に途上国に注目して、なぜ先進国と途上国の間に大きな所得格差があるのか、一部の貧しい途上国を救うにはどのように援助を行ったらよいのかなどについて、マクロ経済の分析手法をベースに皆でディスカッションを行いました。また、夏休みには合宿を行い、テーマを決めてフィールドワークを行いました。2008年は人口400名の離島（新潟県粟島）を訪れ離島経済がいかにかに成立しているか、将来の見通しなどについてヒアリング等を行いました。2009年は夕張市を訪れ、財政破綻の原因、その影響、今後の再生可能性について調査を行いました。

8 担当教員の主要な研究業績

環境悪化と貧困が生み出す負のスパイラル “Wealth Heterogeneity and Escape from the Poverty-Environment Trap,” *Journal of Public Economic Theory*

知的所有権保護と長期の成長可能性 “Economic Growth with Imperfect Protection of Intellectual Property Rights,” *Journal of Economics*,

2重の貧困の罠:家庭環境と労働市場 “Dual Poverty Trap: Intra- and Intergenerational Linkages in Frictional Labor Market,” *Journal of Public Economic Theory*

そのほか、教育の入手可能性・温暖化と自然災害・金融制度と不平等・新製品への需要行動などが経済成長に与える影響も研究しています。

9 指導教員が薦める本

何でも読んで、興味の幅を広げてください。そして、いろんなことを実際に体験してください。

10 「ゼミ見学」の可否

今年度は担当教員が海外赴任中のため、堀井ゼミの見学はありません。詳しくは「12その他」の項を参照してください。

11 10月進級者に対する特記事項 特になし

12 その他

ON, OFF共に楽しく活動できるゼミにしたいと思っています。

なお、2010年度は担当教員が海外赴任中のため、分野の近い北川教授の下で北川ゼミ・堀井ゼミの学生が合同で指導を受けています。来年度の堀井ゼミ4年生（現3年生）は9名の予定です。ゼミナール協議会主催のゼミ紹介には堀井ゼミとして参加する予定ですので是非参考にしてください。